





令和5年 **2**月の**優しさ**通信

目次

- (1)  動物虐待摘発 10年で6倍 罰則強化・獣医師の通報義務化で
- (2)  ヘルパー「還暦でも若手」 低賃金で若者集まらず
- (3)  米でアルツハイマー新薬承認 エーザイ、日欧中で申請へ
- (4)  ソニー全商品で高齢・障がい者配慮

今月の福祉用具－福祉住宅改修の基礎知識 手すりを付ける 階段の手すり

- (1)  **動物虐待摘発 10年で6倍**

罰則強化・獣医師の通報義務化 「氷山の一角」

*動物虐待の摘発が増えています。

*2021年に全国の警察が摘発した件数は、10年前の約6倍

*動物愛護法の罰則強化や獣医師による通報の義務化が効果を上げています。

*起訴される件数は少なく、されても罰金刑がほとんど。

*氷山の一角との指摘も。

*2021年に動物愛護法違反容疑での逮捕など摘発件数は170件で、前年から約7割増。

*動物をみだりに殺傷した場合の罰則は、5年以下の懲役または500万円以下の罰金へ。

*虐待は殴るや蹴るといった暴行だけでなく、健康管理をしなかったり病気を放置したりするネグレストも含まれます。

*検察が取り扱った動物愛護法違反事件は、2020年の183件が2021年に343件に。

*起訴された件数は2020年が42件、2021年が71件。

*起訴されても罰金刑が大半。

犬・猫の新規飼育 コロナ前より増

☞[一般社団法人ペットフード協会調査]

*犬の飼育数は2022年に705万3千匹、猫は883万7千匹。

*犬の新規飼育数は2020年に41万6千匹、2021年に39万7千匹、2022年は42万6千匹。

*コロナ前の2019年は35万匹。

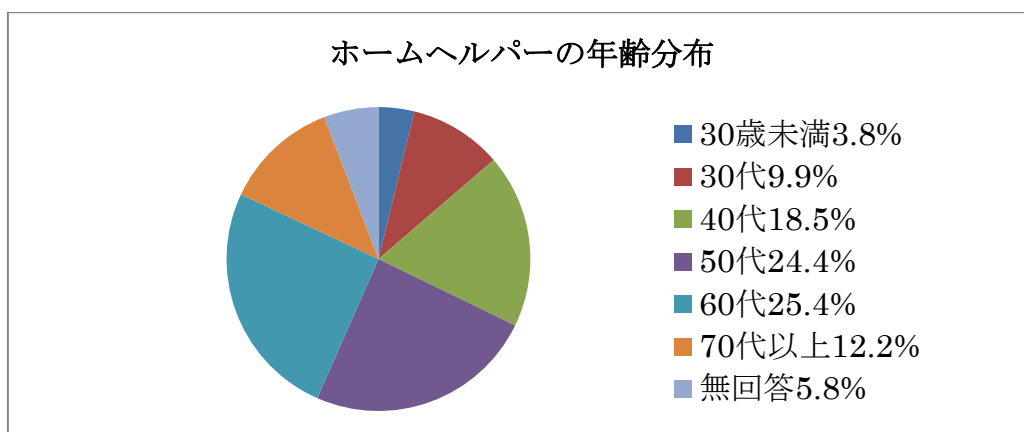
*猫も2020年に46万匹、2021年に48万6千匹、2022年は43万2千匹。

*2019年は39万4千匹。(2023年1月5日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

(2)  ヘルパー「還暦でも若手」 低賃金で若者集まらず

60歳以上4割弱、2040年度に69万人不足も

- *ホームヘルパーの高齢化が進んでいます。
- *2021年度、4割弱を60歳以上が占めました。
- *「訪問介護」：自宅で過ごしたいと希望する高齢者らが利用するサービス。
- *2022年4月の利用者は1,068,100人。
- *施設サービス利用者は970,900人。
- *訪問介護員の平均年齢は54.4歳。
- *訪問介護職の有効求人倍率（2020年度）は14.9倍。
- *「訪問介護員が不足している」と答えた事業者は80.6%（介護労働実態調査）。
- *2040年度には約280万人の介護職員が必要とされ、約69万人分が人材不足。
- *「訪問介護従事者」の2021年の所定内給与は月249,900円。
- *10年前から46,600円増。
- *全産業の平均給与より57,500円低くなっています。
- *介護福祉士の養成施設の入学者は2022年度、過去最少の6,802人。
- *2006年度の約19,000人から6割以上減。
- *北欧諸国でも介護職員は他業種に比べて賃金は低いですが、労働組合が組織され、一定の生活水準を保てる賃金が保証されています。



(2023年1月6日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



(3) 米でアルツハイマー新薬承認

エーザイ、日欧中で申請へ 進行抑制 世界 250 万人に

*エーザイは共同開発したアルツハイマー病治療薬について、米当局から医薬品としての使用を許可する迅速承認を得ました。

*新薬の対象患者は 2030 年に約 230 万人に。

*日本や欧州、中国でも申請する方針。

*新薬「レカネマブ」は早期アルツハイマー病患者が対象。

*原因物質の一つとされるたんぱく質「アミロイドベータ」を脳内から除去する効果。

*世界の認知症患者は 5000 万人強。

*2030 年に約 8000 万人に。

*認知症の 6 割強を占めるアルツハイマー病は、症状が進むと脳が萎縮し記憶や思考能力が失われ、最終的には日常生活が困難に。

*症状を治す薬は今もなおありません。

*新薬「レカネマブ」は、アルツハイマー病患者の症状悪化スピードを 27% 緩やかに。

*年間薬剤費は約 350 万円。

*投与の対象は軽度の認知障害患者に限られ、症状が悪化すると使えません。

*アルツハイマー病を巡る新薬の開発は、140 以上の治験が進行中。

☆認知症 世界で患者 5000 万人

*老化などによって認知機能が低下し、記憶障害や徘徊、妄想などの症状が出る。

*アルツハイマー病や脳血管性、レビー小体型など複数の病気がある。

*世界で 5000 万人強の患者がいる。

*アルツハイマー病の患者が最も多く、認知症全体の 6 割強。

*感知する薬はできていない。

*2017 年までに約 150 種類が開発され、治療効果が認められたのは一時的に症状を緩和する薬など 4 製品。

*発症を 5 年遅らせる薬が登場すれば、医療費を 40%減らすことができる。

(2023 年 1 月 8 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



(4) ソニー全商品で高齢・障がい者配慮

2025年度までに開発ルール化

*ソニーは2025年度までに、原則すべての商品やサービスを障がい者や高齢者に配慮した仕様にします。

*開発過程で障がい者らに必ず意見を聞き、使いやすくします。

*障がい者の意見を取り入れることを開発に関する社内規定に定めます。

*商品企画・開発段階で障がい者らに参加してもらい、意見を取り入れる「インクルーシブデザイン」を2022年度中に社内規則化。

*「アクセシビリティ」：障がい者や高齢者に配慮して商品を使いやすくする考え方。

*2025年度までにテレビや音響、カメラやスマートフォンを含むほぼすべての主力商品で対応。

(2023年1月20日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



今月の福祉用具－福祉住宅改修の基礎知識

手すりを付ける 階段の手すり

*手すりの高さは、段鼻から手すりの上端まで75~80cmを目安に設置。

*手すりは踊り場部分でも連続させます。

*階段の手すりは、両側に設置することが望ましいです。

*階段幅が狭く両側に設置することが難しい場合は、階段を降りる際に手すりが利き手側にくるように片側に設置します。

*昇る時よりも降りる際に転落する事故が多いため。

(参考：福祉住環境コーディネーターテキスト&福祉用具専門相談員研修用テキスト・介護用品カタログより)

